

令和3(2021)年度琉球大学教育学部地域連携部会
成果報告交流会

子どもの“いのち”に寄り添う仕事



琉球大学教職大学院 村末勇介

1

自己紹介




1963年 熊本県生まれ。鹿児島県公立小学校教員として29年間勤め、2016年3月に退職。4月から、琉球大学教職大学院において、「教師養成」「教師育ち」に関わる傍ら、教師や保護者に向けた教育講演会、子どもたちに向けた性やいのちにかんする飛び込み授業等を行っている。現在、“人間と性”教育研究協議会九州ブロック幹事。元NHK教育テレビ『みんな生きている』番組委員。

主な著書

【単著】

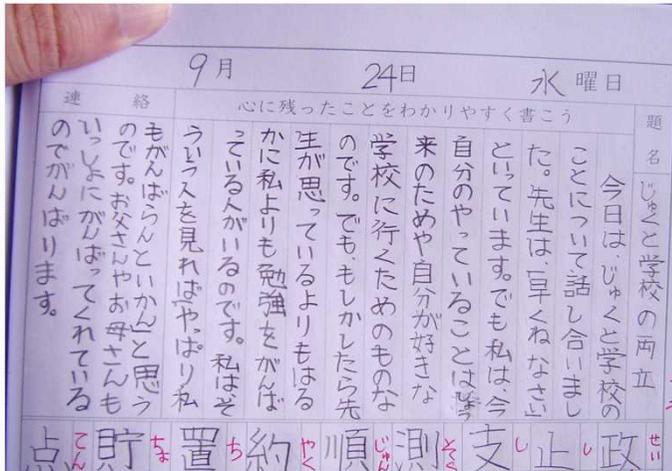
- 『子どもの“いのち”に寄り添う仕事～教室で物語が生まれる～』(エイデル研究所2021)

【共著】

- 『新子どもの願いを真ん中に』(南方新社2019)
- 『性教育はどうして必要なんだろう?』(大月書店2018)
- 『新しいついでどころも群読』(高文研2017)
- 『性と生のはなし60選』(エイデル研究所2007)
- 『新版 人間と性の教育 いのちとからだ・健康の学習』(大月書店2006)
- 『パッと使える授業びらき・授業じまい』(フォーラム・A 2006)
- 『楽しい保健室』(教職員出版部2000) 他

2

はじめに...“子どものために”を考える



9月 24日 水曜日

心に残ったことをわかりやすく書こう

今日、じゅんと学校の両立
ことについて話し合いました。
た。先生は、早くねなさい
とていいます。でも私は、今
自分のやっていることは、学
校のためや自分が好きな
学校に行くためのものな
のです。でももししたら先
生が思っているよりもはる
かに私よりも勉強をがんば
っている人がいるのです。私はぞ
うい入を見れば、やはり私
もがんばらんといかんと思っ
た。お父さんやお母さんも
いっしょにがんばってしてくれて
いるのでがんばります。

政 止 支 測 順 約 置 貯 点

3

1年間の学びを終えて

今日の話で、自分の存在に気づかされたこと。」「いのち」とは、私はまともには考えたことはありませんでした。そして、私たちが一人ひとりの遺伝子が違うから学べるということが、とても楽しかったです。一人ひとりの親からももらった遺伝子が、一つ一つ考え方や個性などを生みだし、その一人ひとりと出会うことでまた、自分の遺伝子を高めることができる。その遺伝子が変わることができなくても、それにつけたし、自分の遺伝子が高められるということも学びました。

だから、私は変わることができなくても、人と出会うことでいろんな学びが得られるということを知ったので、一人ひとりの出合いを大切にしていきたいと思えました。一人ひとりの個性をもち、その学びがいろいろな考え方を生み出すことをわすれずに生きていこうと思えました。いのちの授業をしたことは一生わすれませ

4

今日の話の柱

1. 子どもの声に耳をすます
2. 子どもの「いのち」に寄り添うとは？～近藤卓氏の自尊感情論・共有体験組織の視点を切り口に
3. となりに座っている友からの学び・友との学び
4. 「生命(いのち)の安全教育」本格実施前年
～大学生の「性教育履歴」から見えてくる課題
5. 教師自身の自尊感情を

5

1. 子どもの声に耳をすます



6

くらべないでほしい N



わたしがいやなこととは、お兄ちゃん
んが、けつこう頭が良くて、お母さん
とお父さんが
「なんでお兄ちゃんは頭がいいのに、
あんたは…兄妹じゃないみたいね
…」
とか、私の前で、
「へえ、今度は学年トップね！」
とか、何度も私を見ながら言うこと。

7

くやしかったこと S



ぼくが、毎日すぶりをしているのに、かん
じんな試合で打てないから、お父さんに
「お前、毎日すぶりしていないだろう。試合
に出さないぞ。」
と言われて、すごくむかついて、次の大会に
ヒットを打ったけど、
「チャンスのに打てよ」
と言われたのが、すごくくやしかった。

8



最低 Y

わたしは、よくお母さんにうたがわれます。この前も、わたしは三十八度の熱があつて、早退しました。そしたら、お母さんがむかえに来て、家に帰り着いたら、「どうせ仮病のくせに」とか、本当に熱があるのに「仮病、仮病」つてうるさかったです。

だから、わたしは、お母さんのおかしぶくろを一人でぜんぶ食べました。お母さんが気づかなかつたら、よかつたです。人が苦しんでいる時に、仮病つて言うのは、すごく最低だと思えます。

9

子どもたちの現実

飛び込み授業に行ったある小学校で、6年生の子どもたちに取り囲まれて、質問攻めにありました。

-  「先生、潮吹きの中に卵が入っているの？」（突然！）
-  「は？ 『潮吹き』って？」（小6が使う単語？）
-  「みんなでDVDで見た」（もうここまで来たか！）
-  「お母さんには聞いてみたの？」（とりあえずの返し）
-  「お母さんにはそんなこと聞けない」（当然だよ）
-  「初対面のわたしには聞けるのかい？」（とりあえず）
-  「だって、専門家だから」（そうきたか！）

わたしたちは、専門家として子どもたちの前に立つ教師

10

ようこさんの学びから

なぜ、反抗期があるのか？反抗期が無い人もいるのか？反抗期の人は、どんなことを考えているか？（人によってそれぞれかな？）

お兄ちゃん、お母さんに何か言われたり、おこらされたりすると、すぐ言い返すかぶつぶつ言いながら行動するのどちらかです。小学生のころは優しくても、どうしてかなと思つたので書いてみました。

それに、自分の都合の悪いことを言われたりすると、にらみつけたり、言われたら傷つくようなことを言ったりして、いじめてきます。中学校のころを話しているといつも通りなのに、何か言うとお手におえなくなり、反抗期の人の考えや、親に対する気持ちはどうかな。

11

私が知りたかったことは、「反抗期」だった。みんなで話し合ったり、自分の兄弟の事も教え合うことができた。反抗期は、親に反抗したり、ただ少し自分中心になるのではなく、自分の意志や意見で行動できる人間になるための大切な時期なんじゃないかなということを学んだ。

私は、「なぜ学習するのか？」と聞かれた時、[自分が生まれてきた時の喜びや、からだの事を知るため]と答えたので、反抗期の体験も勉強したり遊んだりする事も、全て生まれたことの喜びだったんじゃないかと思った。...中略...

私は、この勉強をしてきて、身の回りの動物の子育てのこと、人間の子育てのこと、生活にあっている体の内部の働きのこと、そして、少しだけけどいろんな人間関係の事も分かったと思う。他のみんなもそうだったと思うけど、自分の未来がどうなっているのかなと思ったかもしれない。もし、自分が独身でも結婚しても、私はいい大人になれればいいなと思った。

12

めぐみさんの学びから

SEXをする時、男の人のペニスを入る時、女の人のバグナに入れる時、女の人や男の人は痛かったりしないんですか。

たぶん、もしかしたら大人になつたとき、このような経験をするとお思います。でも、SEXをするのがちよつとこわいな気がします。

男の人も女の人もうれしくてSEXしてるのかもしれないけど、遊び半分です。赤ちゃんができてしまつて、産む時もこわいし、SEXするのこわいから今のうちにいろいろ知っておきたいです。

それに、もし、SEXしていつでもいたかつたらどうするんですか。私は、いたかつたら産まないし、赤ちゃんも産むとき苦しかったら、もう一生赤ちゃんを産まないと思います。でも、もしおなかにいる子どもをおろしたら、その子の誕生、一人として人間が生まれないことになるので、それはかなしいことだと思うから書きました。

13

私は、「出産の時、痛くないのか」「性交の時、男の人はペニスを女の人のワグナに入れる時、両方も痛くないのか」という疑問がありました。

私たち子どもも、性交や妊娠を大人になつたらいずれすると思います。その時、不安があつたら困るので小学生のうちを知っておこうと思いました。それからもう一つ、遊び半分で性交をして、妊娠したりしないようにするためにも知っておきたかつたからです。

私は、性交をする時、最初は痛い、出産する時、叫ぶぐらい痛い聞いて、子どもを産むことや彼を作って性交をすることがこわくなってきて、やりたくなくなってきました。けれど、授業の資料や家でのテレビを見てみると、動物の赤ちゃんが誕生してくる時、母親も赤ちゃんも一生けん命がんばつて出ようとしてたり、ふんばつて産んでみるのもいいかなと思います。

簡単に「産む」と言つても、決心しないと簡単に産むわけにはいきません。私の母は、お兄ちゃんがお腹にいる時、腰が痛くてつらかつたそうです。けれど、生まれた時は、痛さやつらさを忘れて、今までになかつたうれしさだつたと言います。だから、今では産んでもいいと思います。

それに、もし、赤ちゃんを中絶したりしたら、自分よりも赤ちゃんの方がかわいそうだと思います。どうしてかと言うと、せつかく成長してきたのに、と中で成長を止めることになるし、一人の人間として生まれてこないし、一人の人間がいなくなつてしまうという悲しいことだからです。それに、自分と相手が結婚や性交をしたりしなければ、世界にたつた一人しかいない自分が存在しないことにもなるからです。(以下、略)

14

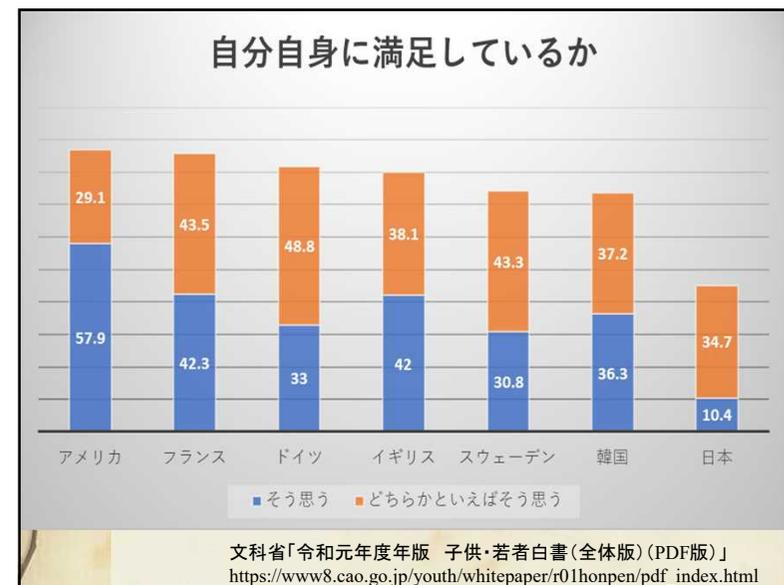
2. 子どもの「いのち」に寄り添うとは？

「いのちの教育は、すでに学校教育の中に存在している、あるいは存在しているはずの方法と内容を、あらためていのちの視点から整理して再確認し再構成しようという試み」(近藤卓「いのちの教育の理論と実践」金子書房2007:9)

「『いのち』は、(中略)身体的な存在としてだけでなく、精神的あるいは社会的な側面も含む、それらを統合する存在としての人間のいとなみを視野に入りたい」(同:10)



15



16

(2)子どもの生活と学びに関する親子調査2020ダイジェスト版
 東京大学社会科学研究所・ベネッセ教育総合研究所共同研究
<https://berd.benesse.jp/shotouchutou/research/detail1.php?id=5579>

子どもの生活・学びの変化

1) 生活

- ① メディア利用時間：2019年に比べ、小中学生のゲーム時間は増加傾向にある（小1～3生+10分、小4～6生+12分、中学生+8分、高校生+3分）。携帯・スマホ利用時間も微増している（小4～6生+4分、中学生+8分、高校生+7分増）。
- ② 休校前後の中学生の生活時間：ゲームや携帯・スマートフォンを使う時間は休校時に増加し、学校再開後も過去の水準に戻らず多いままである。
- ③ 休校時の生活習慣・学習習慣：学校段階が上がるほど、成績下位層の子どもほど、休校中の生活習慣や学習習慣は乱れている。
- ④ 学習意欲の低下：2019年に比べ、「勉強しようという気持ちかわかない」の比率が全体的に高い。中1・2生では成績下位層、中3生では成績上位層が悪化している。「自分の希望する高校（大学）に進みたいから」は小学生で低下している。特に、2019年から2020年にかけて、小6生の成績上位層で肯定的な回答が下がっている。
- ⑤ 将来の進学・就職希望：小学生の「将来・進路未決定」が増加している。小4～6生では、「大学まで」が2016年に比べると2020年は約10ポイント減少、「まだ決めていない」「その他」が増加している。また、将来なりたい職業（やりたい仕事）が「ある」小学生は大きく減少している。

17

(2)子どもの生活と学びに関する親子調査2020ダイジェスト版
 東京大学社会科学研究所・ベネッセ教育総合研究所共同研究
<https://berd.benesse.jp/shotouchutou/research/detail1.php?id=5579>

子どもの生活・学びの変化

2) 新型コロナ感染拡大の影響

- ① 不安・心配：学年や成績によらず、約8割が「再び感染が拡大しないか」不安だと回答している。中3生において、「希望通りの進路に進めるか」「入試がきちんと行われるのか」の比率が顕著に高い。「勉強の遅れを取り戻せるか」については、成績下位層ほど高い。
- ② コロナ後に増えたこと：新型コロナ感染拡大の影響で増えたことを中高生本人にたずねると、「不要な外出を控えること」「家で勉強すること」などが上位を占める中、中3生・高3生では「将来の進路について考えること」が5～6割と高かった。
- ③ あなたに与えた影響：新型コロナの影響は自分にとって「マイナス」と評価した中高生は、どの学年でも5割強で、2割強の「プラス」を上回っている。

18

(3)自尊感情をどう捉えるか？

よく言われることは... いいところも、悪いところもひっくるめて、そのままの自分でいいんだよ。そのままの自分で大丈夫だよ。

- 認められ、見つめられることによって膨らむ。**熱気球のように。**
- 他者との比較による相対的な優劣による感情。
- 体験と感情を共有することの繰り返しで形成。**和紙を重ねていくように。**
- 比較でなく絶対的な無条件の感情。

19

(4)自尊感情の4つのパターン

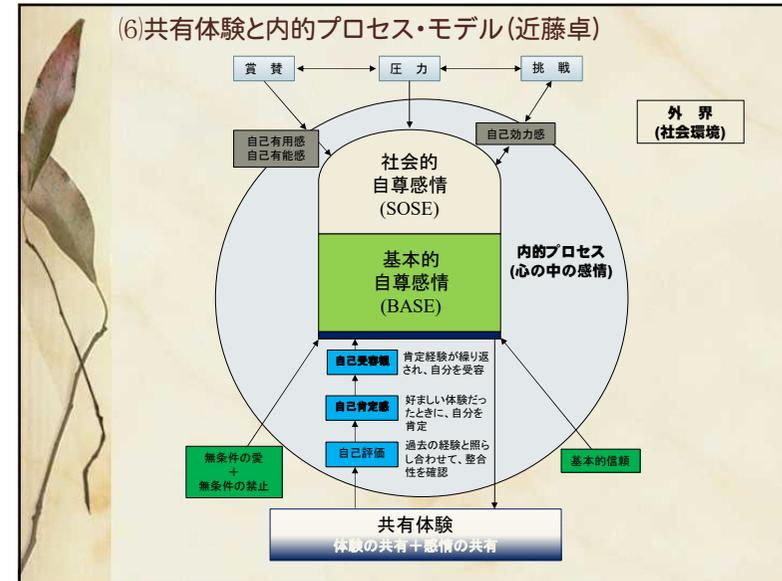
<p>SB</p> <p>低く安定した自尊感情 のんびり屋、マイペース</p>	<p>SB</p> <p>社会的自尊感情 基本的自尊感情</p> <p>大きく安定した自尊感情 何があっても大丈夫、立ち直れる</p>
<p>sb</p> <p>低くて弱い自尊感情 さびしくて孤独、自信がなくて不安</p>	<p>Sb</p> <p>肥大化して不安定な自尊感情 がんびり屋の良い子、不安を抱えている</p>

20

(5) 基本的自尊感情を太らせることが大事。
そのためには…?



21



22

(7) 自殺予防教育の中では、生命尊重教育が一番悪い教育と言われています



それから実は自殺予防教育の中では、生命尊重教育が一番悪い教育と言われています。自殺のリスクを抱えている子どもたちは人から殴られたり、虐げられたり、いろいろされてるんです。「いのちが大切」ならなぜ「いのち」に会わないのか、自分のいのちは別なんじゃないかって。それから生命誕生の話で「みんな歓迎されてこの世に生まれてきた」といわれる。でも、親から「い」も「あんたなんて生まなきゃよかった」とか言われたりして。つまり生命尊重教育をされる度に「他の人とは違うんだ」とか、「却って辛くなっちゃうんですね。そこを踏まえて欲しい。自傷行為の経験者は、1割いる。10人に1人が、そういう問題を抱えて生きている」という認識を持つ必要があるんです。

村瀬幸浩「インタビュー-松本俊彦さんに聴く」『SEXUALITY53』

23

(8) 金森俊朗実践と教育思想



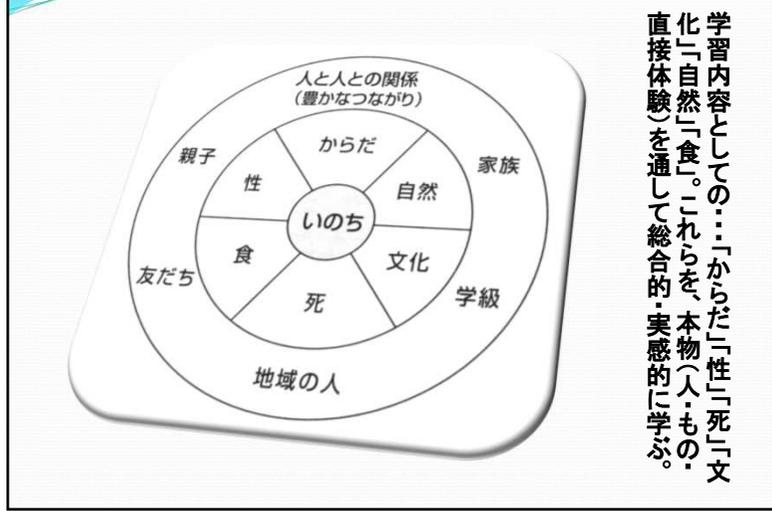
川で泳いだことのない子どもたちが、どうして水質汚染の問題を自分のこととして受け止められるだろうか。読書によって目の前にとってもなく大きな世界が開けたと感じたことのない子どもたちが、視覚障害者の点字文化と読書の苦悶に共感することができようか。生きていくという実感を自覚することなく、漫然と毎日の時間を過去へと押し込んでいくような子どもたちが、どうして同じ年頃の自殺をいたまじいと感ずることが出来るだろうか。

いのちの学習の土台は、「生きるって素晴らしい！」という手応え、実感だ。いや、これはすべての学習の土台だと言ってもよいだろう。

(村井淳志・金森俊朗著『性の授業死の授業』教育史料出版会)

24

(9)「いのち」の学習・実践構想



学習内容としての「からだ」「性」「死」「文化」「自然」「食」。これらを、本物(人・もの)・直接体験を通して総合的・実感的に学ぶ。

25

(10)1年間の学びを終えて(6年生・Mさん)

一年間「いのちの授業」を振り返ると、いろいろなことを学んだと思った。小便について考えたり、死の授業をしたり、本当にたくさん学んだ。

授業ごとに感じたことは違ったけれど、今思い出せば、感想の時に考えていたのは、すべて「生きていくということ」って素晴らしいということだった。

少しずつの学びが、やがて大きな学びになってきていて、それはすべて生活にいかしていかける学びだった。その学びをいかしてこれたか、今はわからないけれど、死ぬときにはきつとわかると思う。

「生きていくということ」は、だれかに借りを作ること。

「生きていくということ」は、その借りを返していくこと。

この詩の素晴らしさは、いのちの授業をした後だと、とても心に響いた。このような素晴らしい授業してこれたのも、「生きていく」とからだと思う。

26

3. となりに座っている友からの学び・友との学び

度々遅刻して、みんなから「もっとしっかりしろよ...」と言われ続けていた仁志さんがいました。そして彼には、家族と離れて生活し、療育を受けているりえさんという妹がいたのです。



27

仁志の感想文

今日の感想 6年 仁志

今日の道徳のとき、先生から当てられるなんて思っていませんでした。何であてられたのだらうと思いましたが、それは、りえのことについてでした。りえは、ふつうの人より早く生まれてきました。

だから、生まれた時から障がいが残ったまま生まれてきました。今は、りえに言葉を教えたり、右手が使えないから右手をバーに開いたりしています。

りえは、「香澄」(もう一人の妹の名)という言葉を覚えました。はつきりとは香澄とはいってないけれど、「香澄」って言うように聞こえます。りえも、来年からは一年生で、学校がすぐ近くにあって、この養護学校に行きます。ほくは、学校に行っても友達ができたらいいなあと思いました。今は元気だけど、学校に行っても、りえが元気をなくしたら、ほくはりえが帰ってくる間だけでも、りえを元気づけたいです。

28

友だちの受け止め・学び

仁志くんへ

光くんの気持ちを一番わかるのは仁志くんかもね。だって、今入院している妹がいるもんね。(仁志くんのことを)今までは、ちこくするだけだと思っていたけど、すつこイメージが変わりました。それは、仁志くんは妹にやさしいんだなあと感じました。泣きながら言うんだもん、そりやあ当たり前か。

わたしは、仁志くんが妹のことを大好きだとは思ってなかったよ。りえちゃんと会えなくて残念だね。わたしもお兄ちゃんと会えないもん。その気持ち、ちよつとはわかる気がする。会えなくても、たぶん会いたいって気持ちには伝わるよ!

仁志へ

6年しほこ

6年 みき

光くんの気持ちを一番わかるのは仁志くんかもね。だって、今入院している妹がいるもんね。(仁志くんのことを)今までは、ちこくするだけだと思っていたけど、すつこイメージが変わりました。それは、仁志くんは妹にやさしいんだなあと感じました。泣きながら言うんだもん、そりやあ当たり前か。

「仁志くんへ」

「光くんへ」

「おはようございます。元気いっぱいのみきがお世話になります。少しばかり、わたしも仁志さんの話について感想を書きたいと思えます。」

我が家の元氣娘以上に元氣いっぱい、仁志くんのりえちゃんに對してのとても優しい気持ちと、自然と生まれてくる兄妹愛みたいなものを感じました。

実は、その授業があったその日の夕方、わたしが仕事から帰ってくるなり、みきからその話を聞きました。その時の仁志くんの気持ちや状態が、また甦ってきたのでしょうか、涙をためながら一生懸命話してくれました。仁志くんの気持ちプラスみきの気持ちが伝わり、わたしもうるうるしてしまいました。実にいい話だなあ〜と思いました。

すると、今日「天までとどけ」を読ませてもらい再び感動しました。みきの仁志くんに対する気持ちも素直に出てると思います(相変わらず文章力はアレ〜)と思いましたが、今回は花マルというところで。

わたしもりえちゃんに何度か会ったことがありますが、とても可愛いらしい愛嬌のある子ですよ! 久しぶりに気持ちのよい素敵な感動をもらいました。ありがとうございます。

「天までとどけ」

「光くんへ」

「おはようございます。元気いっぱいのみきがお世話になります。少しばかり、わたしも仁志さんの話について感想を書きたいと思えます。」

我が家の元氣娘以上に元氣いっぱい、仁志くんのりえちゃんに對してのとても優しい気持ちと、自然と生まれてくる兄妹愛みたいなものを感じました。

実は、その授業があったその日の夕方、わたしが仕事から帰ってくるなり、みきからその話を聞きました。その時の仁志くんの気持ちや状態が、また甦ってきたのでしょうか、涙をためながら一生懸命話してくれました。仁志くんの気持ちプラスみきの気持ちが伝わり、わたしもうるうるしてしまいました。実にいい話だなあ〜と思いました。

すると、今日「天までとどけ」を読ませてもらい再び感動しました。みきの仁志くんに対する気持ちも素直に出てると思います(相変わらず文章力はアレ〜)と思いましたが、今回は花マルというところで。

わたしもりえちゃんに何度か会ったことがありますが、とても可愛いらしい愛嬌のある子ですよ! 久しぶりに気持ちのよい素敵な感動をもらいました。ありがとうございます。



保護者の受け止め・学び

おはようございます。元気いっぱいのみきがお世話になります。少しばかり、わたしも仁志さんの話について感想を書きたいと思えます。

我が家の元氣娘以上に元氣いっぱい、仁志くんのりえちゃんに對してのとても優しい気持ちと、自然と生まれてくる兄妹愛みたいなものを感じました。

実は、その授業があったその日の夕方、わたしが仕事から帰ってくるなり、みきからその話を聞きました。その時の仁志くんの気持ちや状態が、また甦ってきたのでしょうか、涙をためながら一生懸命話してくれました。仁志くんの気持ちプラスみきの気持ちが伝わり、わたしもうるうるしてしまいました。実にいい話だなあ〜と思いました。

すると、今日「天までとどけ」を読ませてもらい再び感動しました。みきの仁志くんに対する気持ちも素直に出てると思います(相変わらず文章力はアレ〜)と思いましたが、今回は花マルというところで。

わたしもりえちゃんに何度か会ったことがありますが、とても可愛いらしい愛嬌のある子ですよ! 久しぶりに気持ちのよい素敵な感動をもらいました。ありがとうございます。

4. 「生命(いのち)の安全教育」本格実施前年 ～大学生の「性教育履歴」から見えてくる課題～

「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」(2020)を踏まえ、子供たちが性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないよう、全国の学校において「生命(いのち)の安全教育」を推進することに【政策課題として】。

- 2021指導モデル作成
- 2022他地域への展開
- 2023全国で本格スタート

※ちなみに「がん教育」も2020(小)2021(中)2022(高)でスタート



2006.1.15 (日) 教育

「大切にされてる」と感じている子 危険避ける意識も強く

大教大調べ

子どもを守る

朝日新聞2006. 1. 15

◆教育面の投稿募集
〒812・8511 朝日新聞教育班
FAX 092・461・0607
住所、氏名、年齢、電話番号を明記。
掲載分は電子メディアでも公開します。

35%

45

中学生の新聞投稿から

話聞いてくれた先生に感謝
幸地梨紗 11中2

人生つて、どうして一からやりなおせないんですか？ そう質問したある日の放課後。私は、担任の先生に、人生相談をしてみました。

私の担任は、すごくさばさばした性格で今までこんなに長話をしたのは、はじめてでした。こんなに長い間、話を聞いてくれるとは、1ミリも思っていないませんでした。これから先の人生についてたくさんこのことを質問して、相談して、とってもスッキリしました。こんなにスッキリするまで聞いてくれた、そんな先生にすごく感謝しています。

この日が来るまでは、私は先生にしようちゅう反抗ばかりしててあんまり先生をすきではありませんでした。

しかし、今ではすっかり信頼できる先生になりました。

(沖縄タイムス2019年 10月7日)

46

わたしたちの仕事は、子どもの“いのち”に寄り添う仕事

仕事というものは、これまで、いろいろなことを学ばせてもらったお礼でもあるから、いつも人の役に立っているという心棒がなかったら、その仕事は仕事とはいわん。ただの金儲けと仕事とは区別せんといかん。

じいちゃんが、お寺を建てたとする。それがいい仕事だと、お寺にお参りに来る人は、その普請を見て、結構なものを見せていただいて、心が安まります、とお礼をいう。

仕事は、深ければ深いほど、いい仕事であればあるほど、人の心に満足と豊かさを与える。人を愛するのと同じことじゃ。

一人の人間が愛する相手は限りがあるが、仕事を通して人を愛するとその愛は無限に広がる。

そうして、生きてはじめて、人は神さまからもうた命を、生き切った、といえるのじゃ。

(灰谷健次郎「天の瞳」より)

47

47